

～持続可能な地域を目指して～ 新たに「地域おこし協力隊」が着任 令和6年3月22日着任式を開催

令和6年3月19日
京丹後市役所

人口減少や少子高齢化などにより地域の担い手が減少する中、地域活動の活性化や地域課題解決の支援などを通して持続可能で元気な地域づくりを推進するため、令和6年3月22日から新たに1人の「地域おこし協力隊」が活動を開始しますのでお知らせします。

1 概要

1. 隊員

氏名	活動地域	主な活動内容
辻 実久 (ツジ ミク)	弥栄町 吉野校区	山の麓で雄大な農地が広がる吉野地域で、農業や狩猟など自然と共存する活動を生業にし、脈々と受け継がれる歴史を継承しながら、自然と深く繋がる里山の暮らしを実践

2. 任期 令和6年3月22日から最長3年間
※ 年度ごとに委嘱

3. 備考 市内では現在12人の協力隊が活動中

2 着任式

日時 令和6年3月22日（金）午前8時45分から
場所 京丹後市役所峰山庁舎2階 市長応接室
内容 隊員から活動の抱負、写真撮影など

3 問い合わせ

市長公室地域コミュニティ推進課（Tel0772-69-1050）

【地域おこし協力隊】都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。 ※総務省ホームページ